

# 中 志高く 5月号

令和6年5月1日(水)

**【独立自尊・共存共栄】**  
自ら考え学び続ける生徒  
心豊かで思いやりのある生徒  
体を鍛えやり抜く生徒

齊藤 寛

## 前期人権旬間 「エルトゥールル号」と「日本人救出劇」の関係

1985年3月19日、トルコ政府は、なぜ日本人救出のために飛行機を飛ばしてくれたのか？

1980年代に起こったイラン・イラク戦争のさなか、イラクのサダム・フセイン大統領は、「今から48時間後に、イラン上空を飛ぶ飛行機を無差別に攻撃する。」と宣言しました。当時のイランの首都テヘランには、215名の日本人が取り残されていたため、彼らは日本政府に、救援を要請しました。しかし、自衛隊は法律上の壁や、安全確保のおずかしさから、日本からの救援は不可能な状況でした。トルコ政府が日本人救出のために飛行機を出してくれり、残された日本人は、救援にきてくれたトルコ航空の飛行機に乗り、無事にイランを脱出することができました。タイムリミットのわずか1時間15分前の救出劇でした。

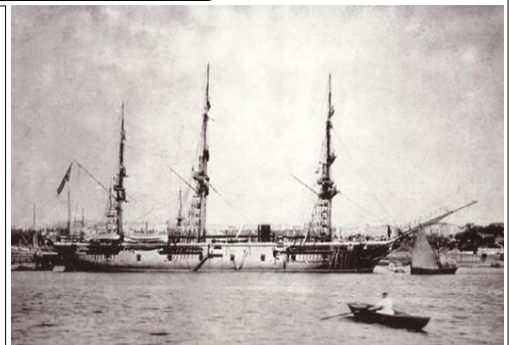


「私たちはエルトゥールル号の借りをお返しただけです」

なぜトルコ政府が日本人を救出してくれたのか、日本政府もマスコミもわからずいました。後日その理由を尋ねると、トルコ政府高官は次のように話しました。

「私たちはエルトゥールル号の借りをお返しただけです。エルトゥールル号の海難事故に際して、日本人がしてくださった献身的な救助活動を、今もトルコの人々は忘れていません。私も小学生の頃、歴史の教科書で学びました。トルコでは子どもでさえ、エルトゥールル号のことを知っています。今の日本人が知らないだけです。それで、イランで困っている日本人を助けるために、飛行機を飛ばしました。」

エルトゥールル号の海難事故は1890年、トルコの人々は実に95年ももの間、日本人への感謝の気持ちを語り継ぎ、現在でも感謝の心をもち続けています。奇跡の救出劇の裏には、ちゃんと理由があったのです。私たち人間の美しさの一例です。



実際のエルトゥールル号の写真

### 前期学級委員の紹介

- |      |       |        |
|------|-------|--------|
| 1年1組 | 清水 陽友 | 高橋 愛生  |
| 1年2組 | 横田 利空 | 笹井 彩音  |
| 1年3組 | 橘 雅陽  | 春野あおば  |
| 1年4組 | 今井 慶太 | 今泉 摩保  |
| 2年1組 | 水上心太郎 | 後藤 凜生  |
| 2年2組 | 木村 武尊 | 安部 莉玖  |
| 2年3組 | 木村 皇亮 | 濱川 柚葵  |
| 3年1組 | 竹内 悠翔 | 岡田 芽緯  |
| 3年2組 | 菊島 寛介 | 鎌田 桜耶  |
| 3年3組 | 木村比美侖 | 長岡 えみり |
| 3年4組 | 富田 悠真 | 木村 琉愛  |
| 6組   | 堀口 晋司 |        |
| 7組   | 吉野 由紗 |        |
| 8組   | 下川 洸聖 |        |



### 深谷中学校の校訓 「独立自尊」と「共存共栄」

生徒数376名、教職員数53名で、令和6年度がスタートしました。深谷中学校の校訓である「独立自尊」「共存共栄」、そして生徒会スローガン「協挑」を胸に、みんなで深谷中学校を創っていきましょう。

#### 独立自尊



#### 共存共栄

☐福沢諭吉翁が大切にした言葉です。  
☐自他の尊厳を守り、何事も自分の判断と責任の下に行うこと。  
➡自分のために汗を流せる人になろう。

☐洪沢栄一翁が大切にした理念です。  
☐2つ以上のものが互いに助け合って生存し、共に栄えること。  
➡自分以外の誰かのために汗を流せる人になろう。

